

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 10 月 27 日

鹿児島地方裁判所民事第 3 部

裁判所書記官 宮 里 真 司

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 11 月 11 日から 令和 8 年 11 月 18 日まで
開札期日	日 時 令和 8 年 11 月 25 日 午前 9 時 00 分 場 所 鹿児島地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 12 月 9 日 午前 10 時 00 分 場 所 鹿児島地方裁判所民事第 3 部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 10 月 27 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 鹿児島市吉野町
地 番 752番3
地 目 宅地
地 積 134.70平方メートル
- 2 所 在 鹿児島市吉野町752番地3
家屋 番号 752番3
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺2階建
床 面 積 1階 48.60平方メートル
2階 25.92平方メートル
(現況)
床 面 積 1階 48.60平方メートル
2階 約39.92平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8年 7月 2日

鹿児島地方裁判所民事第3部

裁判所書記官 豆 田 光

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。



- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。
(このほか、B-I Tのお知らせメニューにも掲載されています。)



物 件 目 録

- 1 所 在 鹿児島市吉野町
地 番 752番3
地 目 宅地
地 積 134.70平方メートル
- 2 所 在 鹿児島市吉野町752番地3
家屋 番号 752番3
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺2階建
床 面 積 1階 48.60平方メートル
2階 25.92平方メートル
(現況)
床 面 積 1階 48.60平方メートル
2階 約39.92平方メートル



令和7年(ケ)第105号
令和8年3月3日受理
令和8年4月6日提出

現況調査報告書

鹿児島地方裁判所

執行官 是 枝 豊 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 鹿児島市吉野町 |
| | 地 番 | 752番3 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 134.70平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鹿児島市吉野町752番地3 |
| | 家屋 番号 | 752番3 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 48.60平方メートル
2階 25.92平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐ (物件)		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 () 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる (☒ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類 : ☐ 構造 : ☒ 床面積 : 2 階約 39.92 (増築有 : 2 階約 14 m ²)		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類 : 構造 : 床面積 :		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件建物に目的外動産を置いて、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	さしかけが設置されている。		
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 平成 年 () 第 号 ☐ ある [保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 本件物件の状況は、別紙土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 物件1は、東側が公衆用道路（目的外土地752番4（所有者 鹿児島市））に面している。
また、北側が公衆用道路（目的外土地752番2）に面している。
- 3 物件1の占有状況等
 - (1) 物件1は、物件2の敷地等として使用占有されている。
 - (2) 物件1は、西側隣接地、南側隣接地、東側道路との間には高低差がある。
- 4 物件1の境界付近の状況
物件1と周囲の隣接地との境界付近には、側溝及びブロック塀が設置してあり、境界はほぼ明瞭であると思われる。
- 5 物件2の占有状況等
 - (1) 債務者兼所有者が、目的外動産を置いて占有している。
 - (2) 2階部分に約14㎡の増築有り、増築年月日不詳。
 - (3) 天井に剥がれ、雨漏りの染みが存する。
 - (4) さしかけが存する。
 - (5) ベランダの屋根が剥がれている。
 - (6) 猫が3匹以上飼育されている。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8 年 3 月 4 日 15 : 20 - 15 : 45	物件所在地	物件確認、外観写真撮影
8 年 3 月 1 2 日 14 : 30 - 14 : 40	鹿児島地方法務局	目的外土地番 7 5 2 番 4 等登記事項証明書交付申請、同交付
8 年 3 月 1 6 日 14 : 00 - 14 : 50	物件所在地	立会人 A の立会の上、立入調査
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		

(特記事項)

■ 令和 8 年 3 月 1 6 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人 A 及び解錠技術者を同行して臨場した。

□ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

■ 令和 8 年 3 月 1 6 日
評価人同行

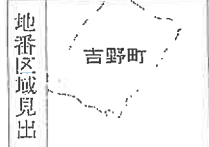
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

A3判をA4判に縮小した

イ 736-26 ハ 742-19 ホ 742-21 ト 742-5 ニ 748-13 ヘ 749-15
ロ 743-16 ヒ 742-20 ヘ 742-22 テ 744-4 ノ 749-14 ツ 749-15



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	鹿児島市吉野町				地番	752番3	
出力縮	縮尺不明	精度区	座標系又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)			補記事項	方位不明

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(鹿児島地方税務局管轄)
令和7年11月19日
東京法務局

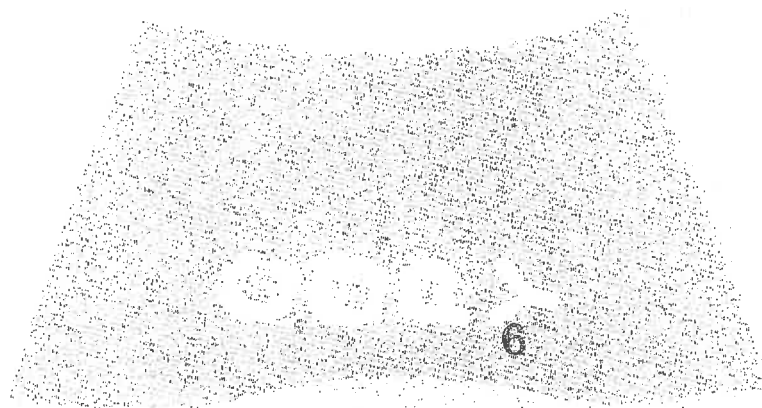
地図整理番号：M94351
(1/2)

登記官

A3判をA4判に縮小した



7 750-5
リ 736-3
カ 736-39
コ 736-38
タ 736-24
レ 736-43
ソ 736-6
ツ 736-44
テ 752-7



これは図面に記録されている内容を証明した図面である。
(鹿児島地方裁判所審判部)
令和7年11月19日 東京法務局

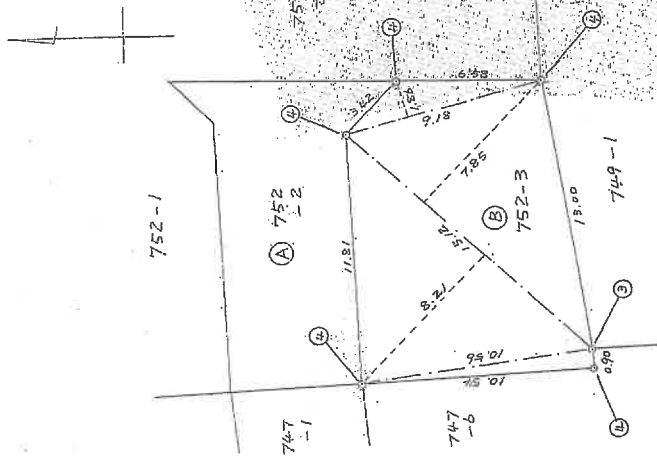
前 752 2 後・霧

地 積 測 量 図

地 番 752-3, 752-2

土地の所在 鹿児島市 吉野町

229283



求 積

(B) 752-3

$10.66 \times 0.90 = 9.5940$
 $15.12 \times 8.21 = 124.1352$
 $15.12 \times 7.85 = 118.6920$
 $9.18 \times 1.86 = 17.0748$
計 269.4960
 $\frac{1}{2} 134.7480$

地積 134.7480

(A) 752-2

$222.134.7030 = 87.2970$

地積 87.2970

測量区分	甲	乙
①	コンクリート	築
②	石	築
③	アスファルト	築
④	金	築
⑤	木	築
⑥	草	築

作製者

申請人

縮尺 1/250

(鹿児島県土地家屋調査士会用紙)

登記年月日：昭和54年6月11日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(鹿児島地方法律局管轄)
令和7年11月19日 東京法律局

A3判をA4判に縮小した

54. 6. 11

建築物 各階平面図

家屋番号	752-3
建築物の所在	鹿児島市吉野町752番地3

247081 各階平面図

巻階



求積

$$500 \times 500 = 250000$$

床面積 250.00㎡

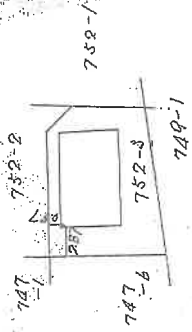
式階



求積

$$720 \times 720 = 518400$$

床面積 518.40㎡



作製者

(鹿児島県土地家屋調査士会)

縮尺

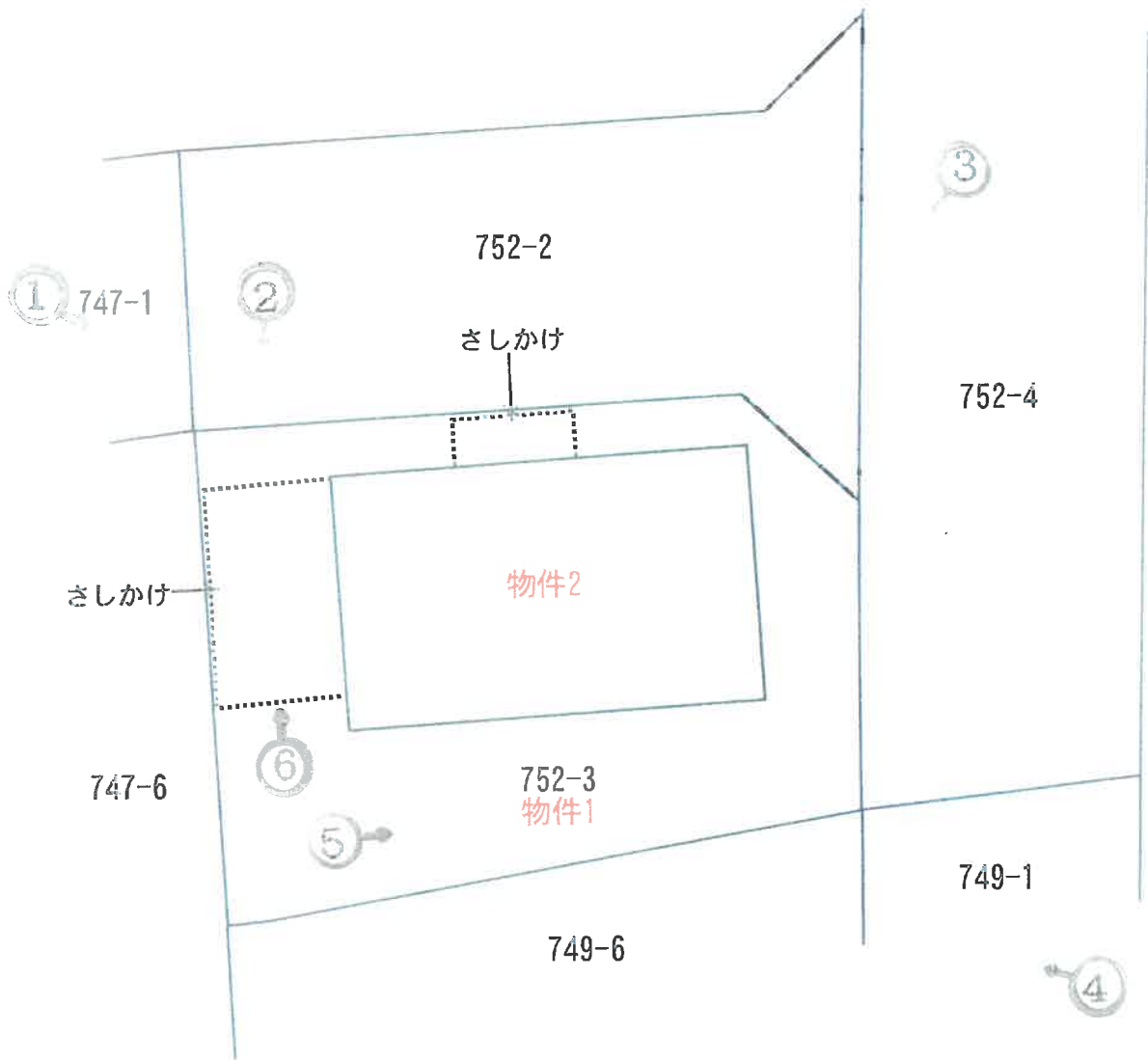
1/200

申請人

縮尺

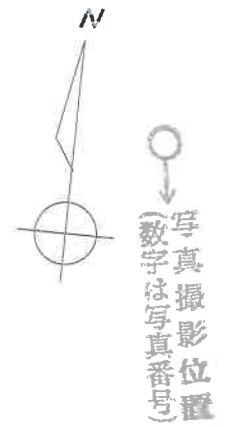
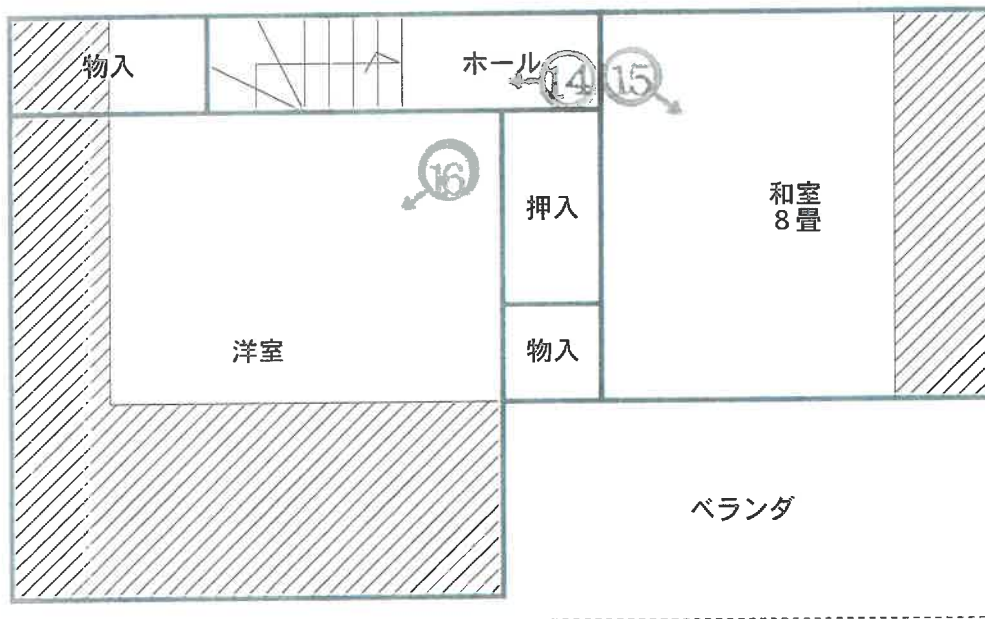
1/500

土地建物位置関係図

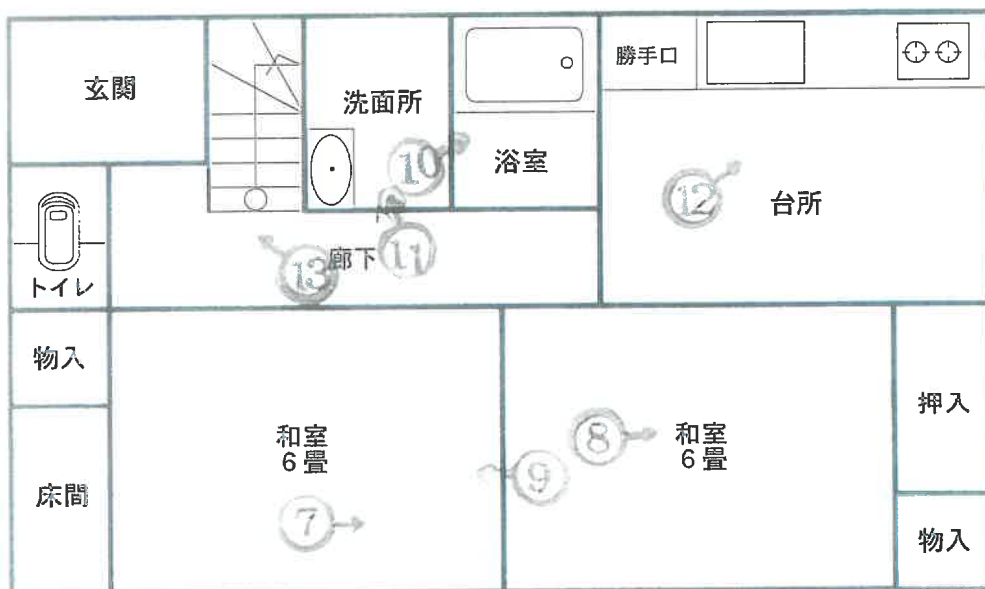


※本図面は概略図であり正確なものではありません。

建物間取図



増築部分：約14㎡



※本図面は概略図であり正確なものではありません。

写真1



物件2

物件1

写真2



物件2

カーポート

物件1

写真3



物件2

物件1

写真4



物件2

物件1

写真5

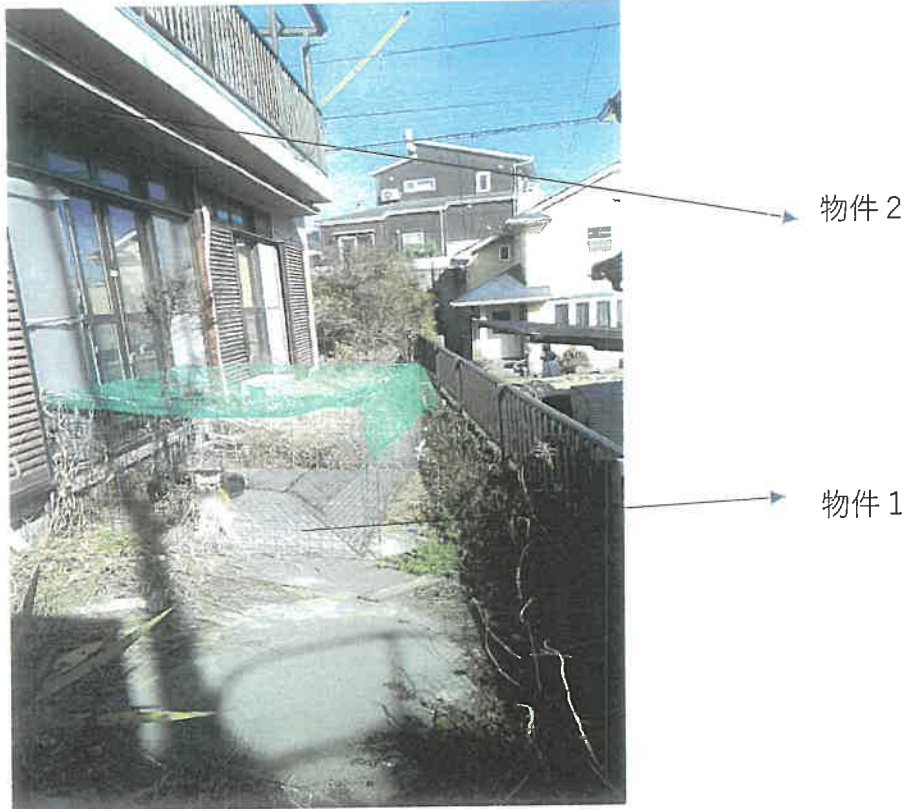


写真6

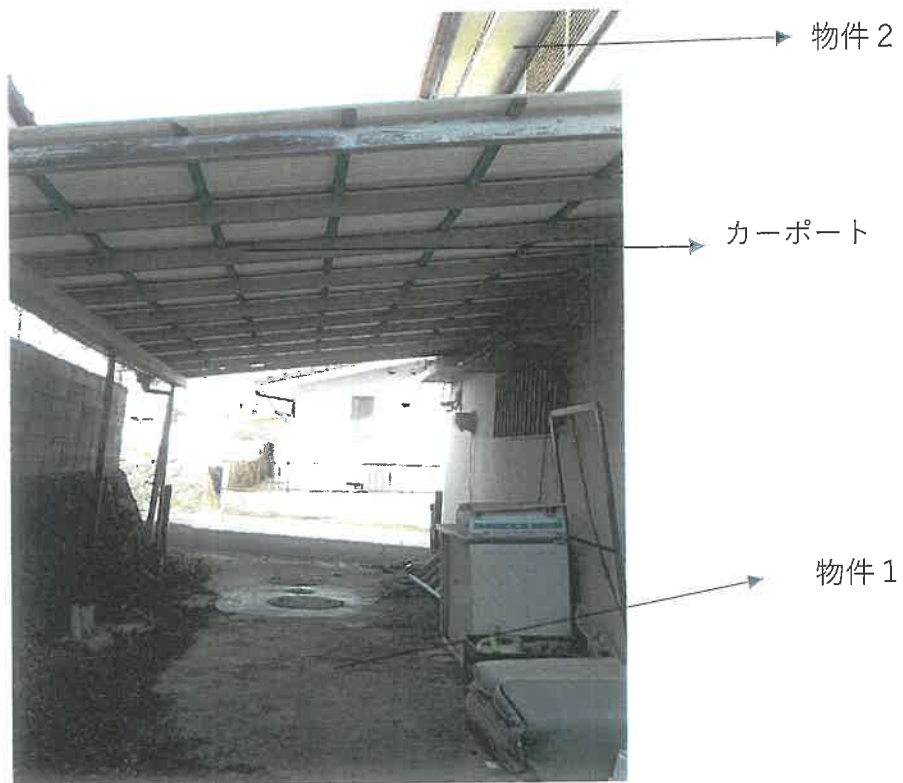


写真 7

物件 2 1 階内部状況

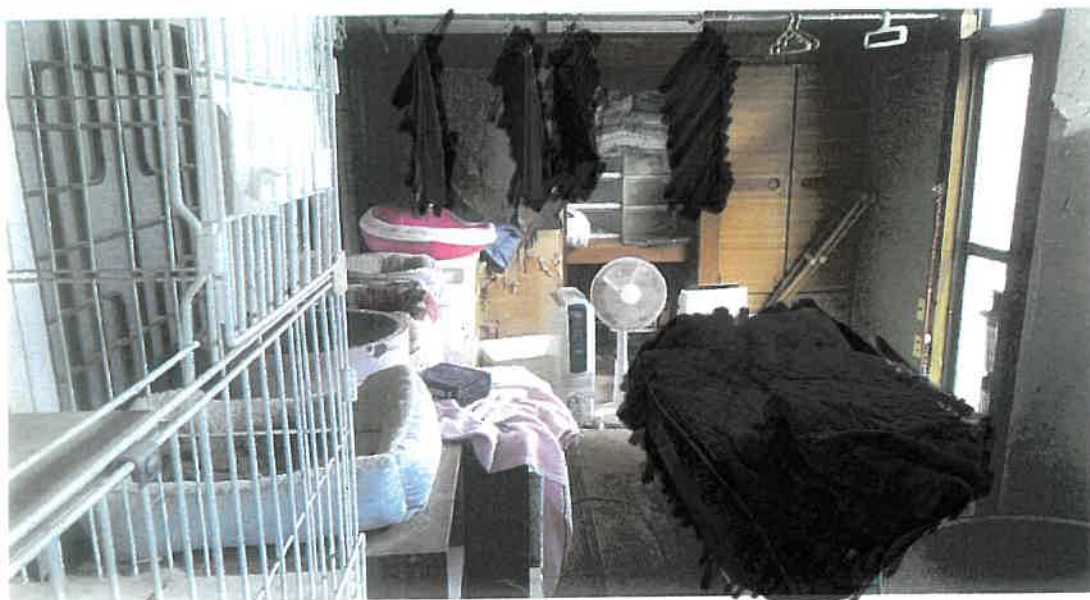


写真 8

物件 2 1 階内部状況



破損状況

写真 9

物件 2 1 階内部状況

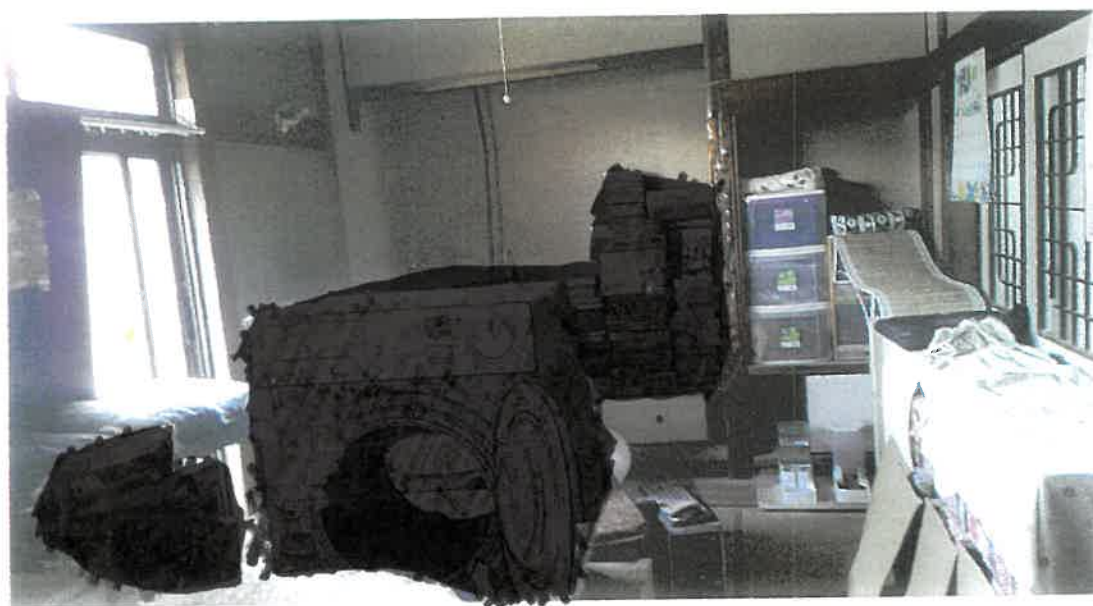


写真 1 0

物件 2 1 階内部状況



写真 1 1

物件 2 1 階内部状況



写真 1 2

物件 2 1 階内部状況



写真 1 3

物件 2 1 階内部状況



写真 1 4

物件 2 2 階内部状況



写真 1 5

物件 2 2 階内部状況



写真 1 6

物件 2 2 階内部状況



破損状況

令和 7年（ケ）第 105号
令和 8年 3月16日 現地調査
令和 8年 4月 6日 評 価

鹿児島地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
中村 真悟

第1 評価額

一 括 価 格	
金 3, 3 4 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 1, 9 8 0, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 1, 3 6 0, 0 0 0 円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 地積	鹿児島市吉野町 752番3 宅地 134.70m ²	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	鹿児島市吉野町752番地3 752番3 居宅 木造セメント瓦葺2階建 1階 48.60m ² 2階 25.92m ²	1階 48.60m ² 2階 約39.92m ²
特記事項			
物件2建物に約14m ² の増築を確認した。			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R日豊本線「鹿児島駅」の北方約4.3km、「グランドゴルフ場前」バス停の北東方約140m、吉野小学校の北西方約510m。（いずれも直線距離。別添位置図参照）	
付 近 の 状 況	鹿児島市役所吉野支所の西方約1km付近に存する地域。地域内においては戸建住宅を中心に共同住宅も見られる。当面の間は現状を維持したまま推移するものと予測する。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 50% 80% なし なし
画 地 条 件	地積 : 134.70m ² 規模 : ほぼ標準的 間口 : 約12m 奥行 : 約10m 形状 : ほぼ長方形 地勢 : 平坦 高低差: 北方接面道路より0～約1.5m高い。東方接面道路より約1.8m高い 接面道路との関係: 角地	
接面道路の状況	北方で幅員約6mの舗装道路（建築基準法上の道路）に接面。 東方で幅員約6mの舗装道路（建築基準法上の道路）に接面。	
土地の利用状況等	土地の利用状況は「現況調査報告書」記載のとおり。隣地は戸建住宅。	
供給処理施設	上水道: あり ガス配管: なし（引き込みなし） 下水道: なし	
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	現地調査、当事者等からの聴取によると、土壌汚染をうかがわせる事実は認められなかった。ただし、評価人としての調査には限界があり、詳細については専門家による調査を要する。	

特 記 事 項	①物件2建物の敷地利用権は法定地上権、及ぶ範囲は物件1土地の全域と判断した。 ②物件1土地は埋蔵文化財包蔵地に指定されていない。 (鹿児島市教育委員会にて確認。) ③物件1土地と道路及び隣接地との境界については、「現況調査報告書」記載のとおりである。 ④北方で接面する道路から出入りしているが、当該道路は他人所有である。なお、水道の引き込みも当該道路を経由している。 ⑤物件1土地と南方隣接地、東方接面道路等との間には2m近い高低差(物件1土地が高い)が存しており、鹿児島県の建築基準法施行条例第3条に抵触する可能性がある。再建築等に際しては関係機関への確認を要する。 ⑥物件1土地と西方隣接地との間には約1.2mの高低差(物件1土地が低い)が存する。
---------	--

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日(登記記載) 昭和54年 6月 1日新築 経過年数 約47年 経済的残存耐用年数 0年
仕 様	構 造 木造 屋 根 セメント瓦 外 壁 サイディング、吹付等 内 壁 ビニールクロス、板張り等 天 井 合板、ビニールクロス等 床 フローリング、畳等 設 備 電気・水道等
床面積（現況）	1階 48.60㎡ 2階 約39.92㎡ 計 約88.52㎡
現 況 用 途 等	階層 : 2階建 現況用途 : 居宅 間取り : 「建物間取図」参照
品 等	使用資材 : 普通 施 工 : 普通
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおりである。

特 記 事 項	①調査時点において天井の剥がれ、雨漏りの染みが見られた。 ②シロアリ被害については不明。評価人としての調査には限界があり、詳細については専門家による調査を要する。 ③アスベストについて、物件2建物の建築時期・構造・種類等の要因を踏まえて現地調査を行った結果、アスベストを含有する建材等が使用されている可能性は否定できない。詳細については専門家による調査分析を要する。 ④猫を3匹以上飼育している。 ⑤ベランダの屋根が剥がれている。 ⑥さしかけが存するが特段の市場価値はないものと判断した。
---------	--

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格（物件1）

物件1の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共有持分 割合 オ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
1	39,000	0.97	134.70	0.95		4,840,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 鹿児島-7

$$\begin{array}{ccccc} \text{公示価格} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 39,800\text{円}/\text{㎡} \times 100.0/100 \times & 100/102 \times & 100/100 = & 39,000\text{円}/\text{㎡} \end{array}$$

◇時点修正：必要なし。

◇標準化補正：方位+2

◇地域格差：街路条件 接近条件 環境条件 行政条件

$$1.00 \times 1.00 \times 1.00 \times 1.00 = 1.00 \quad 100/100$$

イ 個別格差：角地+2 高低差▲5 $1.02 \times 0.95 = 0.97$

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 建物価格（物件2）

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	共有持分 割合 ウ	現価率 エ	建物価格 (円) ア×イ×ウ×エ
2	180,000	88.52		0.03	478,000

ア 再調達原価 : 180,000円/㎡

イ 現況延床面積：約88.52㎡

エ 現 価 率

経過年数47年、経済的全耐用年数25年、経済的残存耐用年数0年、耐用年数に基づく方法（定額法・残価率5%）と観察減価法（保守管理の状態、天井の剥がれ、雨漏りの染み等▲40%）を併用し、現価率を査定した。

$$\begin{aligned} \text{現価率} &= (\text{残価率}5\% + (1-5\%) \times (\text{経済的残存耐用年数}0.0\text{年} / \text{経済的全耐用年数}25.0\text{年})) \times \\ &\quad (1 - \text{観察減価}40\%) = 0.03 \end{aligned}$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	4,840,000	0.35	法定地上権	1,694,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、その割合を35%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	4,840,000	-1,694,000		0.90	0.70	1,980,000
2	478,000	+1,694,000	1.00	0.90	0.70	1,360,000
一括価格（合計）						3,340,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：物件1 北方接面道路の持分なし▲10 0.9
物件2 動物臭の可能性▲10 0.9

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

但し、評価額は万円未満切捨てとする。合計が1万円未満の時は、千円未満切捨てとする。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 鹿児島-7

所 在：鹿児島市吉野町7 3 1 番 2

地 目：宅地

価 格：39,800円／㎡

位 置：鹿児島駅 5.4km

価 格 時 点：令和 8年 1月 1日

地 積：182㎡

供給処理施設：水道・ガス

接 面 街 路：西 6m 道路

用途指定等：市街化区域 第1種低層住居専用地域（建蔽率50%、容積率80%）

地域の概要：一般住宅等が建ち並ぶ既成住宅地域

2 固定資産税評価額(令和 7年 1月 1日)

物件 1 3,706,944円

物件 2 1,105,061円

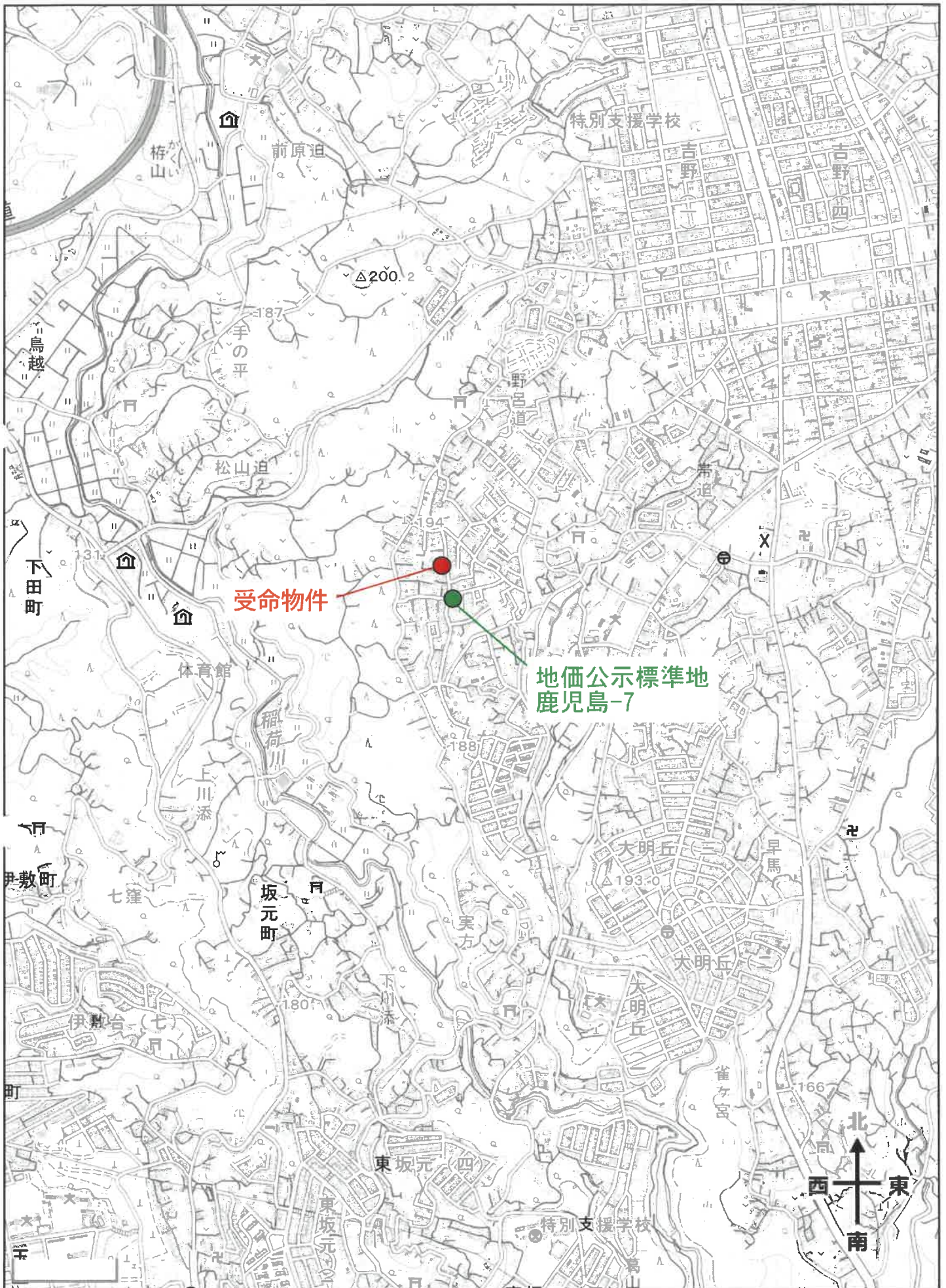
第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 住宅地図写し（ゼンリン住宅地図）
- 3 公図写し
- 4 地積測量図写し
- 5 建物図面・各階平面図写し
- 6 土地建物位置関係図
- 7 建物間取図
- 8 現況写真

※受命物件の位置図は国土地理院の地図、住宅地図はゼンリンGIS鹿児島市2026年版を使用。

以 上

位置図



公図写し

736-26 742-19 742-21 742-5 748-13 749-13
742-16 742-20 742-22 744-4 749-14 つづく



地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出

吉野町

請求部	所在	鹿児島市吉野町			地番	752番3		
出力縮尺	縮尺不明	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)			補記事項	方位不明

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(鹿児島地方法務局管轄)

令和7年11月19日

東京法務局

地図整理番号：M94351

登記官

(1/2)

※本図面はA3→A4へ縮小しています。

公図写し

750-5
736-3
736-39
736-38
736-24
736-43
736-6
736-44
752-7

地積測量図写し

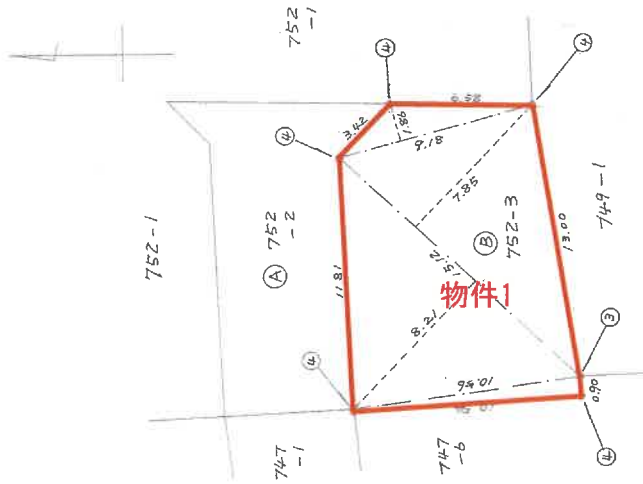
S. 53. 7. 26

前 752-2 後・新 地積測量図

地番 752-3, 752-2

土地の所在 鹿児島市 吉野町

229283



求積

(B) 752-3

10.54 x 0.90 = 9.5040
15.12 x 8.21 = 124.1352
15.12 x 7.85 = 118.6920
9.18 x 1.86 = 17.0748
計 249.4060
1/2 134.7030

(A) 752-2

222 = 134.7030 = 87.3970

地積 134.40⁶⁰

地積 87.40⁶⁰

測量区別	甲	乙
測量区別	凡	所
①	コンクリート杭	杭
②	石	杭
③	プラスチック杭	杭
④	金	杭
⑤	銅	杭
⑥	鉄	杭

作製者

申請人

縮尺 1/250

(鹿児島県土地家屋調査士会用紙)

※本図面はA3→A4へ縮小しています。

図整理番号: M94352

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(鹿児島県地方務局管轄)

令和7年11月19日 東京法務局

登記官

登記年月日: 昭和53年7月26日

建物図面・各階平面図写し

登記年月日：昭和54年6月11日

（これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
（鹿児島地方方法務局管轄）
令和7年11月19日 東京法務局

登記簿

※本図面はA3→A4へ縮小しています。

整理番号：M94353

247081

各階平面図

建物図面
各階平面図

家屋番号

752-3

建物の所在

鹿児島市古野町752番地3

老階



求積

$900 \times 900 = 810,000$

床面積 810.00㎡

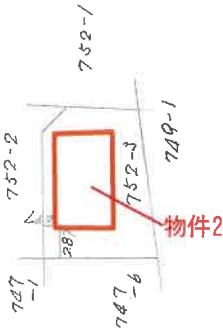
式階



求積

$720 \times 720 = 518,400$

床面積 518.40㎡



建物2

作製者

縮尺

1/200

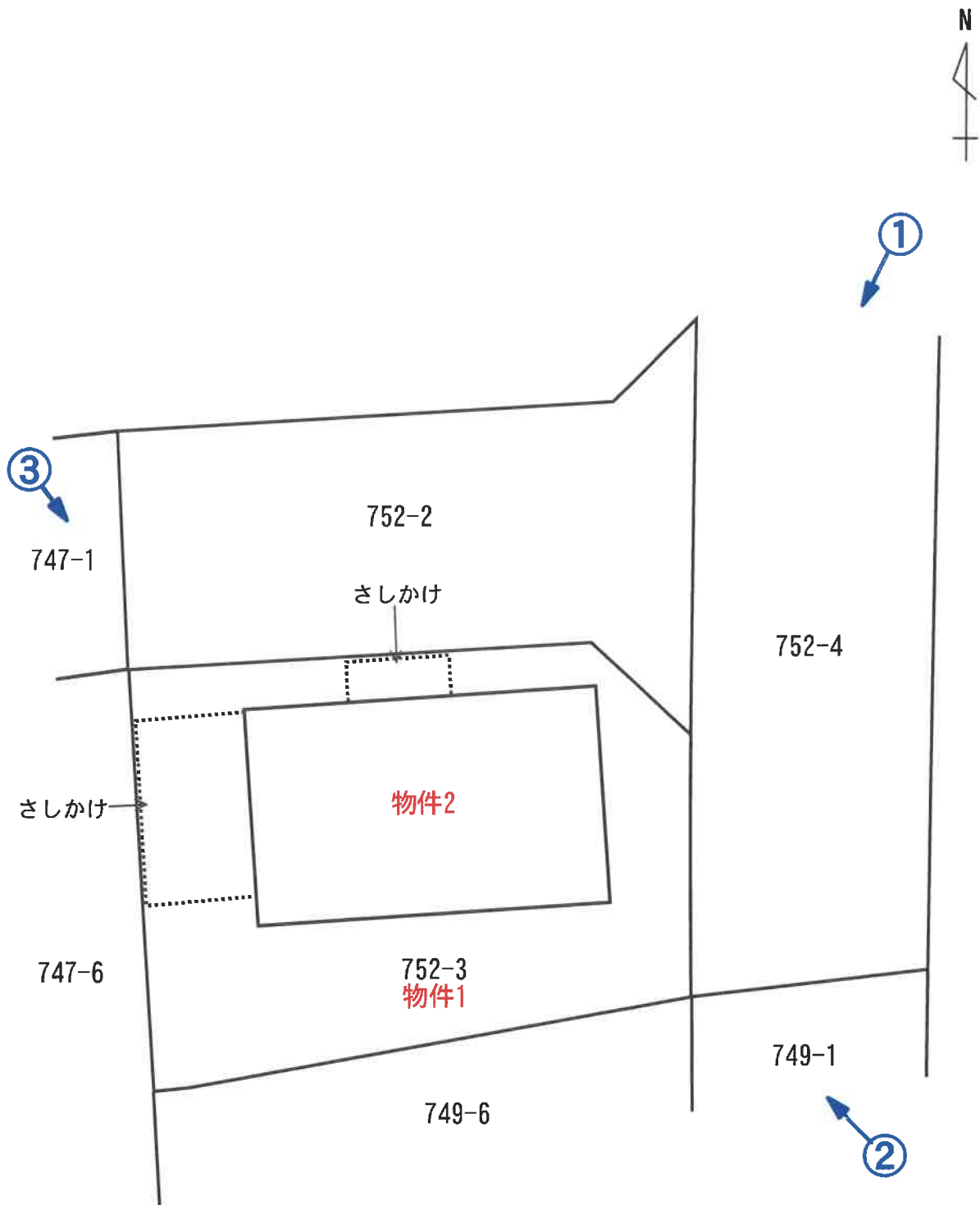
申請人

縮尺

1/500

（鹿児島県土地家屋調査士会紙）

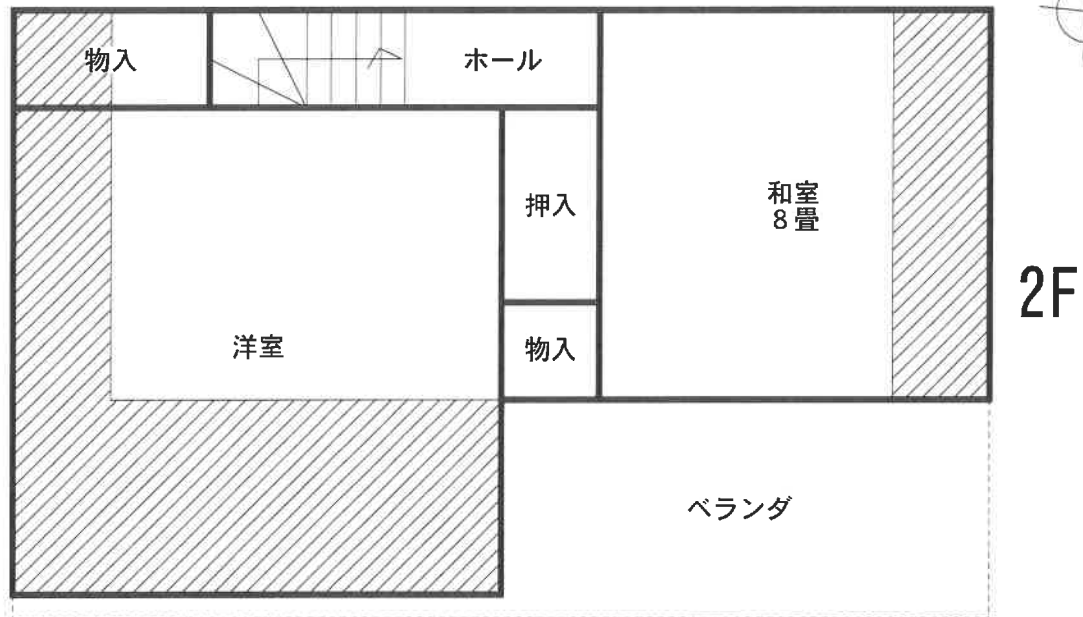
土地建物位置関係図



写真方向○→

※本図面は概略図であり正確なものではありません。

建物間取図



 増築部分：約14㎡



写真方向 

※本図面は概略図であり正確なものではありません。

現況写真

写真 ①

北東方より



写真 ②

南東方より



現況写真



写真 ③

北西方より

物件2

さしかけ



写真 ④

建物内部